

会 議 名	平成 29 年度第 2 回浜田自治区地域協議会
日 時	平成 29 年 8 月 22 日（火） 9 時 55 分～11 時 20 分
場 所	浜田市役所 全員協議会室
出 席 者	委 員 11 名（欠席者 4 名） 市 12 名（事務局 3 名を含む）
次 第	1 開会 2 浜田自治区長あいさつ 3 村井会長あいさつ 4 議題 (1)「スポーツ施設の適正な配置及び整備について（答申）」について (2)浜田市総合振興計画の進捗状況について 5 その他 6 閉会
会議資料	別紙のとおり

出席者名簿

地域協議会

NO	氏名	役職(選任後)	出欠	備考
1	井戸 静志	副会長	出席	
2	沖田 敏子		出席	
3	細川 良一		出席	
4	肥塚 由美子		出席	
5	山下 秀子		欠席	
6	滝本 武夫		出席	
7	高村 行延		欠席	
8	宮田 弘		出席	
9	竹山 勝彦	副会長	出席	
10	宮下 義重		出席	
11	田子 ヨシエ		欠席	
12	原田 豊		出席	
13	村井 栄美子	会長	出席	
14	平野 公望		出席	
15	齋藤 信義		欠席	

浜田市出席者

NO	氏名	所属
1	近重 哲夫	副市長(浜田自治区長)
2	岡田 泰宏	地域政策部長
3	岡橋 正人	地域政策部 政策企画課長
4	大屋 一幸	地域政策部 政策企画課 企画係長
5	田中 健司	地域政策部 地域プロジェクト推進室長
6	山根 稔	教育部 生涯学習課長
7	木原 圭司	教育部 生涯学習課 スポーツ振興係長
8	村木 勝也	教育部 教育施設再編推進室長
9	曾利 敏幸	教育部 教育施設再編推進室 教育施設再編推進係長

事務局

NO	氏名	所属
1	河上 やすえ	地域政策部 まちづくり推進課長
2	上野 晃	地域政策部 まちづくり推進課 地域づくり推進係長
3	藤井 雄也	地域政策部 まちづくり推進課 地域づくり推進係 主任主事

(開会 9時55分)

1 あいさつ

①浜田自治区長(副市長)

②浜田自治区地域協議会 会長(村井会長)

2 議題(1)「スポーツ施設の適正な配置及び整備について(答申)」について

【経過】

(村木教育施設再編推進室長、山根生涯学習課長)

資料をもとに説明

【質疑応答】

(村井会長)

小学校に設置してあるプールを今後も維持管理する経費と、その小学校の子供たちをスクールバスで近隣の大きなプール(浜田、旭、三隅)に連れて行くための経費のどちらが高いか試算しているか?

(山根生涯学習課長)

経費的な試算はしていないが、学校にプールが設置してあるところはそのプールを積極的に使っていた方がいいと思う。

(細川委員)

陸上競技場の「4種の公認」とは何か?

(山根生涯学習課長)

1種は国際大会、全国大会が開催できる規模となる。益田市の競技場は2種をとっている。

4種は一番下のランクであるが、この公認がなければ公式な記録がとれないため、最低でも4種の公認はとる必要がある。

(細川委員)

陸上競技場周辺の地盤沈下について、4~5年で8センチ下がっていると書いてあるが、そんなに下がっているのか実感が無い。

県立体育館と武道館は地盤沈下の影響を大きく受けるのではないかと、もし現在の場所に建物が建てられないとなると、県西部の施設は全て益田市にもっていかれてしまう。

本当に8センチもさがっているのか? そうだとすれば積極的に市民に周知することが必要ではないか。

(山根生涯学習課長)

この地盤沈下については以前からも話題となっており、現在もずっと下がり続けている状況である。もともと沼地であることと、河川改修等の影響もあると考える。

高低差が10センチ以内でなければ先ほどの陸上競技場の公認が得られないため、そこについては整備をする必要がある。

県立体育館と武道館など建物は杭を打っているのが大丈夫であるが、県体の地下駐車場を見ればわかるがかなりアスファルトが波打った状況になっている。

(沖田委員)

自分も8センチと書いてあることにびっくりしている。何とか浜田に陸上施設と野球施設を残してほしい。

(山根生涯学習課長)

この沈下はそこまで危険性を伴うものではないが、陸上競技場は4種の公認が必要なため、整備をする必要がある。

(細川委員)

県立体育館と武道館も地盤沈下の影響が少なからずあると思うのだが、この2施設は県の施設であるためか今回の答申ではまったく触れていない。皆関心がある部分だと思うが、触れなくてよいのか。

(宮田委員)

たまたまあの周辺の建物の建設にはうち(宮田建設)が関わっているからわかるが、建物は杭がしっかりしているので、沈下による影響を受けることはない。

(細川委員)

今福のゲートボール場は利用がほとんどないので用途を変える必要性はわかるが、駐車場にするのは少しもったいないのでは？

(山根生涯学習課長)

今福スポーツ広場は年間をつうじて様々な大会をされ、5,000人以上の利用があるので駐車場の需要はあると思われる。しかしながら、委員ご指摘のとおり駐車場利用が最適かどうかについては今後検討していきたい。

(細川委員)

スケート場の用途変更は仕方が無いと思う。維持管理費が相当かかるため、費用対効果が得られにくい。一方で、浜田から施設がなくなっていくことを考えると、経費を抑えて続けることはできないか。

(山根生涯学習課長)

フロンガスの代替機器整備だけで1億、その他の機器の更新を含めればそれ以上の金額がかかる。現状、施設利用料で維持管理費の半分も回収できていない状況である。

(滝本委員)

土地がないためか、こういう施設をつくるときに小さい施設ばかりつくっている。山を切って、平らな土地をつくってもう少し大きい施設を作ってほしいと思う。

(山根生涯学習課長)

土地があまりないため、たしかに山を切り盛りしなければならないことは承知している。将来的に移設をする場合の候補地等については今後検討していきたい。

3 議題(2)「浜田市総合振興計画等の進捗状況について」

【経過】

(岡橋政策企画課長、田中地域プロジェクト推進室長)

資料をもとに説明

【質疑応答】

(竹山副会長)

資料3の評価のことについて質問したい。策定時の現状値はわかるが、目標値というのはどのように設定したのか？

(岡橋政策企画課長)

目標値については、各担当課の判断により個別に設定している。

(肥塚委員)

人口の社会増減で、社会減が減った理由についてはシングルペアレントの受け入れによる

影響もあるとの記載があるが、本当か。この事業で市外から来てすぐに帰ったという人もいと聞いているが。

(岡橋課長)

卒業生も含め、シングルペアレント事業の研修生は9組21名となっている。残念ながら、中には研修中に辞退された方も数名いる。定着率は約7割ほどである。

4 その他

(上野地域づくり推進係長)

第3回の地域協議会の開催は現在のところ未定である。委員の皆様の任期が今年度いっぱいであるため、年末にかけて連合自治会を通じて委員の選任をお願いしたいと思う。

(閉会 11時20分)